

## サッカロファガス・デグラダンス由来アルギン酸リアーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1545

Lot. No. (See product label)

### はじめに

#### □明

酵素学において、ポリ ( $\beta$ -D-マンヌロン酸) リアーゼ (EC 4.2.2.3) は、次の化学反応を触媒する酵素です:  $\beta$ -D-マンヌロン酸残基を含む多糖類の脱水素的切断により、末端に4-デオキシ- $\alpha$ -L-エリスロ-ヘキス-4-エノピラノウロン酸基を持つオリゴ糖を生成します。この酵素はリアーゼのファミリーに属し、特に多糖類に作用する炭素-酸素リアーゼです。この酵素はフルクトースとマンノースの代謝に関与しています。

#### 別名

アルギン酸リラーゼ I; アルギン酸リラーゼ; アルギナーゼ I; アルギナーゼ II; アルギナーゼ; ポリ ( $\beta$ -D-1,4-マンヌロン酸) リラーゼ; EC 4.2.2.3

### 製品情報

#### 種

サッカロファガス・デグラダンス

#### 由来

E. coli

#### 形態

35 mM NaHepesバッファー、pH 7.5、750 mM NaCl、200 mM イミダゾール、3.5 mM CaCl<sub>2</sub>、0.02% ナトリウムアジ化物および25% (v/v) グリセロール

#### EC番号

EC 4.2.2.3

#### CAS登録番号

9024-15-1

#### 分子量

31.7 kDa

#### 純度

>SDS-PAGEによる評価で90%

#### 濃度

1 mg/mL

#### 最適pH

7

#### 最適温度

50 °C

#### 特異性

アルギン酸塩

### 保管・発送情報

#### 保存方法

この酵素は常温で発送されますが、-20 °Cで保存する必要があります。